

相川小学校

学校だより

仁 知 勇

ホームページ <http://aikawa-es.sado.ed.jp>

令和3年度

第3号

令和3年6月3日

みんなちがって みんないい！

～ 6月、10月は「いじめ見逃しゼロ強調月間」です ～

校長 本間 智英

5月29日（土）の運動会では、ご多用の中、子どもたちの応援にお越しいただきありがとうございました。運動会後は、ご家族で**お子さんの頑張り**についてお話しただけなことと思います。ありがとうございます。**ご家族の言葉かけが、お子さんの次へのエネルギー**につながります。

今後もお子さんのよりよい成長のために、保護者の皆様、地域の皆様、学校職員と一緒に取り組んでいきたいと思っています。ご協力をお願いいたします。

運動会写真

みんな頑張った！！
運動会（5/29）

さて、6月と10月は「いじめ見逃しゼロ強調月間」です。数年前、『ヒトは「いじめ」をやめられない』（中野信子著 小学館新書）という衝撃的なタイトルの本を読みました。いじめが起こるメカニズムについて、脳科学の観点から書かれています。詳細は紙面の都合で書くことができませんが、ご興味をもたれた方は、ぜひ読んでみてください（まんが版もあります）。

上記タイトルのまんが版の中で、「集団のなかでひとりだけが違う人だと思われると、いじめは起こりやすい。でも、**それぞれ全員が違う人だと認識されている関係**であれば、いじめは起こりようがない」という言葉が印象に残りました。そして、3年生の国語の教科書にある「わたしと小鳥とすずと」（金子みすゞ）の詞を思い出しました。

「**みんなちがって みんないい**」という有名な文で締めくくられる詞です。

本校では、今月、子ども主体の「いじめ見逃しゼロスクール集会」を行い、全校でいじめについて考えます。また、「よいこと金山」の取組を行います。「よいこと金山」とは、互いのよさを見付け合い、「金山」を子どものよさで埋め尽くす取組です。

子どもは、自分のよさに気づいていないことが多いと思います。人から言われることで、気付くよさもあるはずです。どんなよさが見付かるか、今から楽しみです。

これからも学校では、一人一人の子どもの**個性や能力を大切に、伸ばして**いきます。



ホームページを、ほぼ毎日更新しています！

ご覧いただいている方もいるかと思いますが、本校のホームページ（「学校のようす」）をほぼ毎日更新しています（本当は毎日がよいのですが…）。お時間があるときにご覧ください。もし、ご意見、ご感想などあれば教えてください。